

突撃!「極意」伝承道場!!

吉澤孝志先生(長野市立篠ノ井東中学校)の講座と牧内和美先生(長野市立川中島小学校)の講座を訪問させていただきました。

吉

澤先生の講座に8月10日に参加させていただきました。第一学院高等学校長野キャンパスに伺い、キャンパス長の岡本先生から不登校生のための支援について学びました。オンライン教材の「すらら」について説明を受け、そのあと第一学院高等学校長野キャンパスの教室や生徒の学習の様子を見学しました。吉澤先生と受講者7名は、子どもたちの自己肯定感を高めるための取組などについて積極的に質問をして理解を深めていました。

吉澤先生の講座は、「不登校生や不登校傾向の児童・生徒の社会的な自立を応援する支援について考える」講座です。そのために、支援会議のあり方やスクリーニング会議への参加の仕方、様々な機関への視察等に取り組まれています。



牧

内先生の講座に9月13日に参加させていただきました。場所は川中島小学校LD等通級指導教室で7名の受講者が参加しました。実際に通級指導教室の環境を見たり、指導の様子をVTRで参観しました。通級指導で利用しているワークシートの紹介があり、受講者が実際にワークシートを体験しました。また、「特別支援学級の運営」と題したお話があり、受講者は真剣にメモを取っていました。そのあと、意見交換会では、時間割の作成や先生方とのつながりについて各校の取組に学び合いました。終了後も指導者の牧内先生を中心に、教材について意見交換をしていました。

牧内先生の講座は、「その子らしさに着目した支援やチーム支援等、特別支援教育に関する悩みについて考える」講座です。参加された先生方が自校で活かせるよう、講演会への参加や時間割の作成、自立活動・ソーシャルスキル・トレーニングについて学びます。



牧内先生の講座 参加者の感想から

- ★牧内先生の伝承道場に参加して、良かったこと、勉強になったことは、もうその全てです。
- ★牧内先生からは、通級指導教室の指導の様子や子どもとかわるときに心がけや、支援方法、教材など丁寧にご紹介いただき、とても参考になりました。すぐに学校に持ち帰って実践したいことばかりでした。
- ★各校の様子や情報交換ができたことはとてもありがたかったです。授業の組み方では、いろんな学年が混ざっていることを良さとしてとらえ、同じ系統の学習を学年の指導計画に合わせて指導していく方法や、チームとして子ども同士が認め合える環境を作っていく大切さを感じることができました。特別支援教育は、子どもがその子らしさを表現できるよう、いろいろなサポートの仕方があると思いました。
- ★自情障学級・知障学級・LD等通級指等教室などの枠組みや特別支援学級で大切にすることを再確認できました。忘れていた部分や新しい発見もあり、よいブラッシュアップになったと感じています。